

養正・昭和地区のこども園候補地について

1 こども園設置場所の検討について

(1) 養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の統合園候補地について

これまでの保護者及び地域説明会では最終的な統合園の候補地を決めてから議論を進めるべきであるとの意見が多く寄せられました。そこで、候補地検討を加速し、できるだけ早く最終候補地を決定します。養正、昭和地区で定員160人規模の園を設置できる場所として、養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の敷地で比較、検討して進めていきます。

現時点ではこの他に設置できる場所の想定はありませんが、今後もし認定こども園に適した用地が確保できる場合は、地域の理解を得られるかどうかも考慮し、改めて当該用地を含めて比較検討します。

<参考>各園の現状面積比較（令和6年度施設白書より）

園名	敷地面積	建物延床面積	定員	建築年
養正幼稚園	3,871 m ²	865 m ²	90人	昭和47年
昭和幼稚園	3,146 m ²	554 m ²	90人	昭和47年
双葉保育園	4,615 m ²	1,253 m ²	150人	平成5年
星ヶ台保育園	7,866 m ²	1,957 m ²	210人	平成28年

(2) 候補地の比較について

養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の現在の敷地に新たに認定こども園（定員160人）を設置する場合について、以下の観点で保護者や地域の皆様のご意見を伺いながら比較検討を進めていきます。

大項目	観点
1 安全性 【×3】	① 防災面で問題はないか ② 周辺環境は良好か
2 可用性 【×2】	① 敷地面積は十分か ② 園庭面積は十分に確保できるか ③ 敷地拡張の可能性はあるか ④ 既存園舎の活用が可能か ⑤ 現在の敷地で建替えが可能か
3 利便性 【×1】	① アクセスがよく、送迎がしやすいか ② 駐車場は十分に確保できるか ③ 周辺で駐車場用地確保の可能性はあるか ④ 近隣の地域資源が充実しているか

※観点ごとに、◎：3点、○：2点、△：1点、×：0点として採点します。

※大項目の重み付け 安全性：×3、可用性：×2、利便性：×1を乗じて採点します。

※評価項目の観点ごとに点数化して、合計点の最も高いところを候補地として決定します

2 今後のスケジュール

令和8年1月27日（火）午後7時 第4回養正・昭和地域説明会（産業文化センター3階大会議室）

次回の説明会で、採点結果をお示しする予定です。